

建築・住宅～大河原土木かわら版～

発行 宮城県大河原土木事務所建築班
〒 989-1243 宮城県柴田郡大河原町字南 129-1
電話 0224-53-3918 FAX 0224-53-8090
E-mail okdbkkt@pref.miyagi.jp
URL <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-doboku/>

- 建築確認申請について
- スクールゾーン内の危険なブロック塀の改善指導について
- お知らせ

○建築確認申請について <大河原土木事務所 建築班>

◆建築確認申請に係る申請書の作成について

建築・住宅～大河原土木かわら版～第 132 号で「特集：建築確認申請指摘事項の減らし方【基礎編】」を掲載しましたが、その中で建築確認申請指摘事項の減らし方として

- ①必要な提出図書を揃える。
- ②必要な事項を記入する。
- ③申請書と図面との不整合・図面相互の不整合をなくす。

ことを説明しました。「③申請書と図面との不整合・図面相互の不整合をなくす。」に関連して、確認申請書・建築計画概要書と建築工事届の記載内容が違っている事例や記入漏れが見受けられます。申請される前にもう一度記載事項に誤りや記入漏れがないかを再確認、再チェックしたうえで申請していただくようお願いします。

指摘事項が少なくなることは、確認審査のスピードアップにも繋がり、ひいては確認済証交付までの時間短縮にも繋がります。

○スクールゾーン内の危険なブロック塀等の改善指導について <大河原土木事務所 建築班>

◆ スクールゾーン内の危険なブロック塀等の改善指導を行いました。

管内市町の建築担当課と合同で、スクールゾーン内のブロック塀等で危険と診断されたブロック塀等の所有者・管理者の立ち会いのもと、6月16日から20日までの期間、どのように危険な状況なのか等を説明しながら改善指導を行いました。改善指導の対象となったブロック塀等の状況例を紹介します。



【例1】

○透かしブロックが連続して使用されていたり、多く使われている。

- ・透かしブロックの部分には必要な鉄筋（縦の鉄筋）が入りません。鉄筋が入っていないブロック塀は、ひび割れ等が発生しやすくなります。また、地震などの揺れで倒れやすくなります。

○控え壁がなかったり、間隔が広すぎる。

- ・控え壁は、ブロック塀の転倒を防止するために必要なものです。控え壁が無いブロック塀や控え壁の間隔が広すぎるブロック塀は、地震などの揺れで転倒を防止する効果が期待できなくなります。



【例 2】

○高いところにブロック塀が積まれている。

- ・擁壁などの上に積まれているブロック塀は、地震などの揺れに対する影響が低いブロック塀より大きくなり倒れ易くなります。また、石垣などの上に積まれている場合は、鉄筋が石垣の中に固定されませんので、小さな揺れでも倒れ易くなります。

○傾きやひび割れがある。

- ・塀が傾いていたりすると少しの揺れでも倒れる危険性があります。また、ひび割れがあるとその部分から雨水が入り、中の鉄筋を錆びさせ、鉄筋の役目を弱くしてしまうため、小さな揺れでも倒れる危険性があります。



【例 3】

○基礎がないブロック塀。

- ・安全なブロック塀は、基礎と一体となった構造であることが重要です。基礎がないブロック塀は、地震などの揺れに抵抗することが出来なくなり、小さな揺れでも倒れる危険性があります。
- ・ブロック塀を作る場合は、地震などの揺れにも耐えることが出来る構造（仕組み）にすることが必要ですので、地震の揺れにも耐えられるように、足下（基礎）から丈夫に作ることが大切です。



【例 4】

○基礎が破壊されているブロック塀

- ・基礎が破壊されているブロック塀は、鉄筋で基礎とブロック塀が繋がっておらず、一体になっていませんので、傾きやグラツキが発生してしまい、小さな揺れでも倒れる危険性があります。
- ・また、傾きやグラツキが原因で、ひび割れが発生するとその部分から雨水が入り、中の鉄筋を錆びさせ、鉄筋の役目を弱くしてしまうため、小さな揺れでも倒れる危険性があります。



【例 5】

○透かしブロックが連続して使用されていたり、ひび割れがある。

- ・透かしブロックの部分には必要な鉄筋（特に縦の鉄筋）が入りませんので、鉄筋が入っていないブロック塀は、地震などの揺れで倒れ易い状態になってしまいます。
- ・ひび割れがあるとその部分から雨水が入り、中の鉄筋を錆びさせ、鉄筋の役目を弱くしてしまうため、小さな揺れでも倒れる危険性があります。

スクールゾーン内の危険なブロック塀等の改善指導については、平成 14 年度に実施した調査の結果、危険なブロック塀等と診断され、是正が終わっていない箇所について行いました。是正指導にあたっては、上記【例 1】～【例 5】のような状態のブロック塀等が指導の対象となっていました。

なお、調査した平成 14 年度に危険と診断されなかったブロック塀等についても、「北部連続地震」「岩手・宮城内陸地震」「東日本大震災」と大きな地震を受けていますので、何らかの被害を受けている可能性も十分あると思います。

児童・生徒や歩行者など、第三者へのブロック塀等の倒壊による被害は、スクールゾーン内だけとは限りません。

ブロック塀等を所有、管理している皆さん、自分の所有、管理しているブロック塀等が安全かどうかを一度診断してみたいかですか。診断には「あんしんなブロック塀をめざして」というパンフレットがあります。その中に「ブロック塀の診断カルテ」があります。このカルテは、特に専門の方でなくても診断出来るように作成されていますので、是非ご活用ください。

今あるブロック塀等の転倒防止等への対策をどうしたらよいか。または、これからブロック塀等を作る時はどのようにしたらよいか。といったわからない部分もあると思いますので、安心なブロック塀の一例として、下図のような提案をさせていただきます。

※この提案はあくまでもほんの一例ですのであらかじめご承知ください。

安心なブロック塀の提案

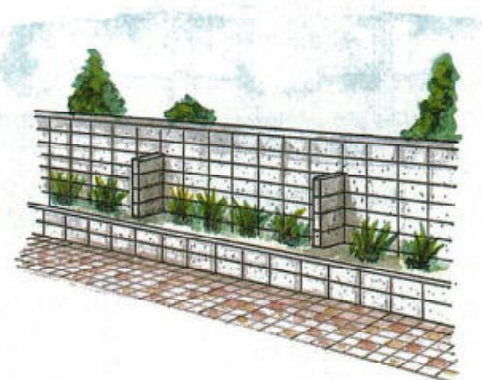
平面的に工夫する

L型やT型の平面を持つ壁体は、地震や風による転倒力に対する抵抗力が向上します。



道路境界より離す

ブロック塀を道路境界より離すと、ブロック塀の転倒による被害を少なくすることができます。



○お知らせ <宮城県大河原土木事務所 建築班>

◆建築士の定期講習について

大河原土木かわら版第 134 号の「建築士の定期講習について」を見て、一般社団法人宮城県建築士会より講習会開催の案内がありましたのでお知らせします。

- ・開催日：平成 26 年 9 月 18 日（木）
- ・会場：宮城県建設業国民健康保険組合会館 6 階大会議室
（仙台市宮城野区鉄砲町 93）
- ・定員：70 名
- ・問合せ先：一般社団法人宮城県建築士会 事務局 電話 022-298-8037
- ・詳しくは：URL <http://www.kenchikushikai.net//>

一般社団法人宮城県建築士会では、毎年度 4 回程度建築士の定期講習会を開催しているとのことです。建築士事務所に所属している建築士（新しく建築事務所に所属された建築士や管理建築士も含む）の方は忘れずに定期講習の受講をお願いします。

なお、建築士の定期講習の目的や時期、他の講習機関等についての詳しい情報は、宮城県土木部建築宅地課のホームページをご覧ください。

URL <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/kousyu.html>

◆木造一戸建て住宅の外皮計算基本講習について

JCBA 設備部会省エネ基準分科会より、省エネ法に関する住宅の講習会の案内がありましたのでお知らせします。

平成 25 年 10 月から住宅の改正省エネルギー基準が施行され、住宅の外皮性能の計算は、フラット 35S の利用や長期優良住宅・低炭素住宅の認定に係る優遇措置を受ける際に大変役に立つ評価方法として活用されており、その計算結果は一次エネルギー消費量の算定プログラムでも利用するため、非常に重要なものとなっているとのことです。

内容は、外皮性能に関する基本的な計算について、木造一戸建て住宅を例題として電卓等での計算実習を交えながら理解を深めてもらい、外皮性能の計算方法を習得出来るようにするための講習です。

- ・主催：一般社団法人 日本サステナブル建築協会（略称：JSBC）
- ・対象：工務店、住宅メーカー、設計者、設備設計者等の実務者（木造一戸建て）
- ・期間・会場：平成 26 年 7 月～8 月（全国 11 都市で 30 回開催）
- ・費用：無料
- ・プログラム：a) 外皮性能についての解説
b) 外皮性能の計算方法の解説と演習
c) 部位別仕様表の活用方法
d) 演習問題と解答
e) 外皮性能の計算プログラムについて

- ・申込み方法：URL <http://www.jsbc.or.jp/seminar/index.html> より各自で申込みください。
（木造一戸建て住宅の外皮計算基本講習）

- ・手続き等に関する問合せ先

サンパートナーズ(株)八王子情報センター「木造一戸建て住宅の外皮計算基本講習」受付センター係 TEL：042-620-5175 FAX：042-628-9026

※講習内容は「部位別仕様表の活用方法」を除き、昨年度の講習と同じとのことです。

■この木造一戸建て住宅の外皮計算基本講習の受講については任意（当土木事務所が強制するものではありませんのであらかじめご承知ください。）です。

～ お知らせ ～

かわら版のバックナンバーや各種情報を掲載しています。

大河原土木 建築班

検索